

OriHimeとつながり

学ぶ・働く

定員

500名

先着順

2026. **12.14** (月)
14:00~16:00

方法

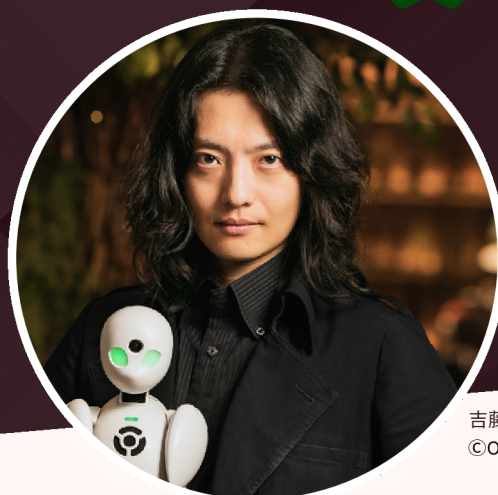
Zoomウェビナー開催

対象

高等教育機関に在籍する教職員及び学生
DE&Iに関心のある企業・団体・組織の方など

その他

参加費無料／文字通訳・手話通訳あり

吉藤オリィ氏
©OryLab Inc.

吉藤オリィ氏が開発した分身ロボットOriHime。その特徴や可能性に触れながら、OriHimeの活用を通して目指す社会のあり方や理念について学びます。さらに、修学や就労場面での具体的な活用事例から、障害のある学生が分身ロボットを介して、遠隔で学び、働き、社会とつながる可能性について考えましょう。

これまでのオンライン就労やリモートワークとは異なる、新たな「関係性の構築」にも目を向けてみませんか。

基調講演

吉藤オリィ氏

(オリィ研究所共同創業者 代表取締役所長 CVO)

早稲田大学在学中、自身の不登校の体験をもとに孤独解消を目的とした分身ロボット「OriHime (オリヒメ)」を開発し、2012年に株式会社オリィ研究所を設立。

OriHimeの他、意思伝達装置「OriHime eye+switch」、車いすユーザーのためのバリアフリーマップアプリ

「WheelLog!」等を開発。2021年、寝たきりでも働けるカフェ「分身ロボットカフェDAWN ver.β」をOPEN。

文化庁メディア芸術祭エンタテインメント部門 ソーシャルインパクト賞、グッドデザイン賞2021グッドデザイン大賞など受賞歴多数。

著書に「孤独は消せる」、(サンマーク出版)「サイボーグ時代」(きずな出版)、「ミライの武器」(サンクチュアリ出版)等。

話題提供

「修学支援：分身ロボットによる授業の遠隔受講の試み」

橋本剛氏 (長崎女子短期大学 学長)

話題提供

「就労支援：遠隔操作によるロボット接客などの実証実験」

大村美保氏 (長野大学 准教授)

● 登壇者3名によるディスカッション

モデレーター: **山口明乙香氏**

(高松大学 教授)

お申込はこちらから**申込締切****12/10(木) まで**URL: <https://forms.cloud.microsoft/r/dmRFFxunWa>

※後日、見逃し配信がございます(別途、要お申込み)。

※文字・手話通訳以外の情報保障等が必要な方は、お気軽にご相談ください。

[主催] 筑波大学ヒューマンエンパワーメント推進局

[後援] つくば市 (申請中)

029-853-3889E-mail: radd-info@un.tsukuba.ac.jp